

令和4年度 県政モニターアンケート調査結果

テーマ：県の広報活動について

福岡県 総務部 県民情報広報課

1. 調査目的

県では、本県の魅力や県政に関する情報を分かりやすく県民の皆さまにお届けするために、さまざまな広報媒体を使って情報発信をしています。

本アンケートにおいて、県民の皆さまのニーズを把握し、今後の広報活動の参考にさせていただくため、県の広報の現状について調査を行いました。

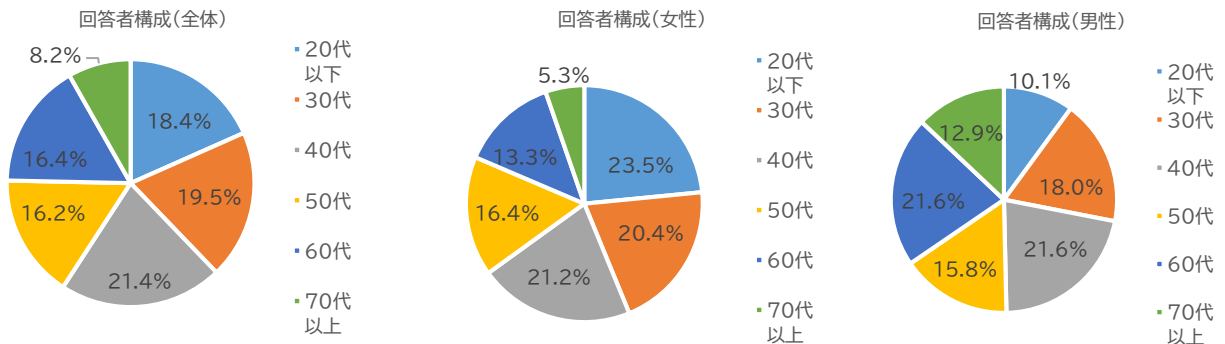
2. 活用状況

県民の皆さまのニーズを把握することにより、県の主要施策に係る広報について、より効果的なアプローチと内容の充実を図ることに活用します。

3. 調査時期

令和4年8月24日～9月9日(第2回)

4. 回答者の構成

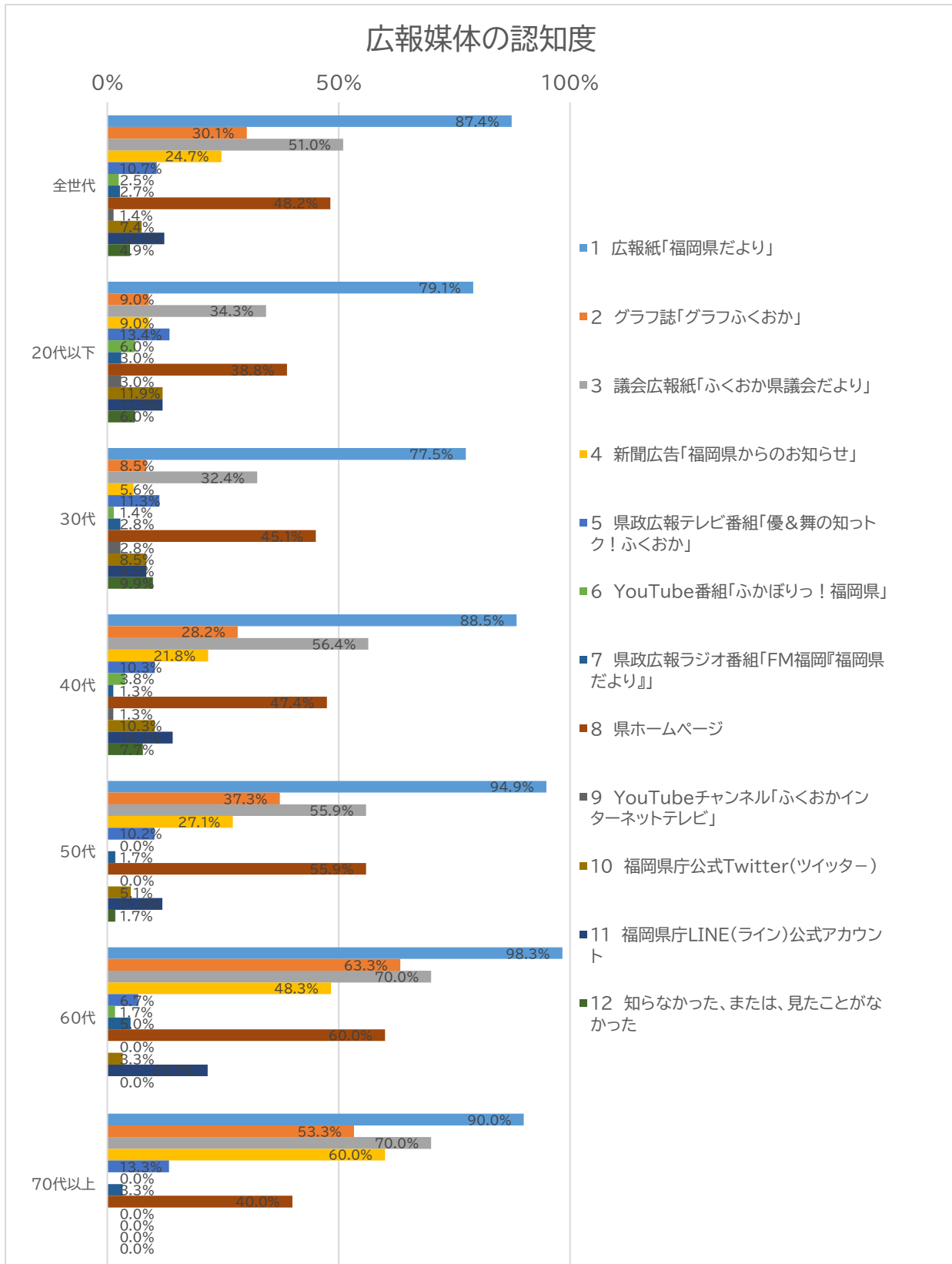


項目	計		北九州	福岡	筑後	筑豊	
	人数(人)	構成比					
総数	人数	365	84	187	55	39	
	構成比		23.0%	51.2%	15.1%	10.7%	
性別	女性	226	48	115	38	25	
	男性	139	36	81	22	14	
	その他	0	0	72	17	14	
年代別	20代以下	67	13	34	8	12	
	30代	71	16	39	9	7	
	40代	78	18	40	15	5	
	50代	59	14	28	10	7	
	60代	60	16.4%	14	29	10	7
	70代以上	30	8.2%	9	17	3	1

モニター数	400人
回答数	365人
回収率	91.25%

5. 回答結果

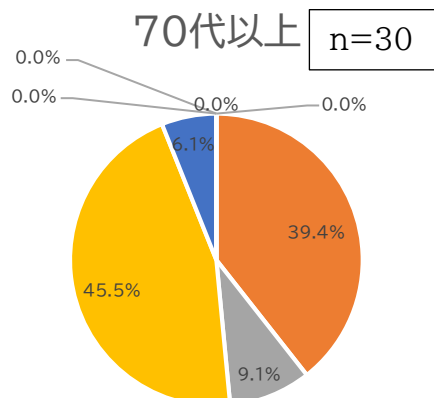
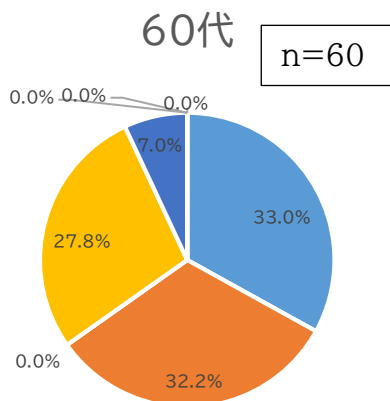
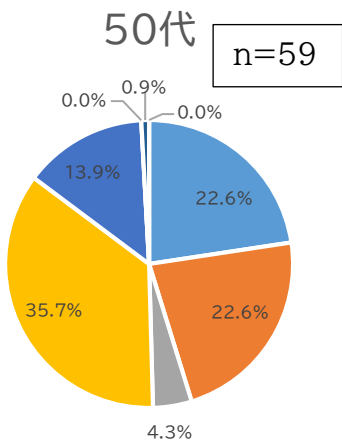
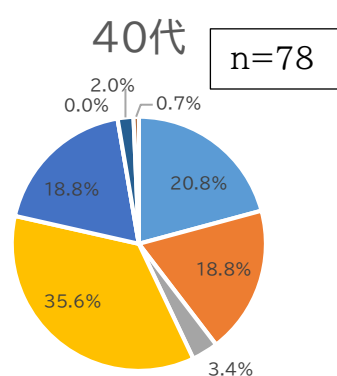
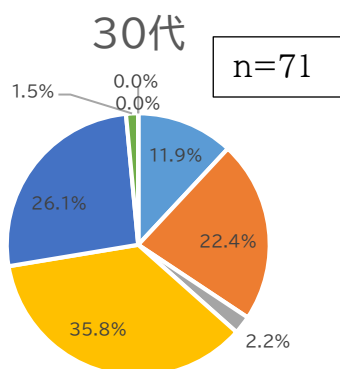
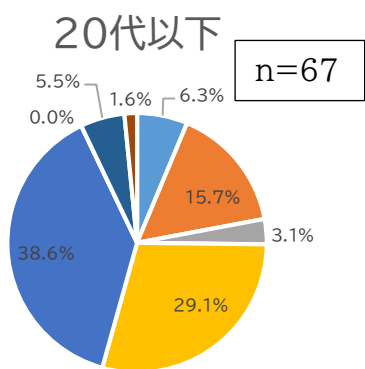
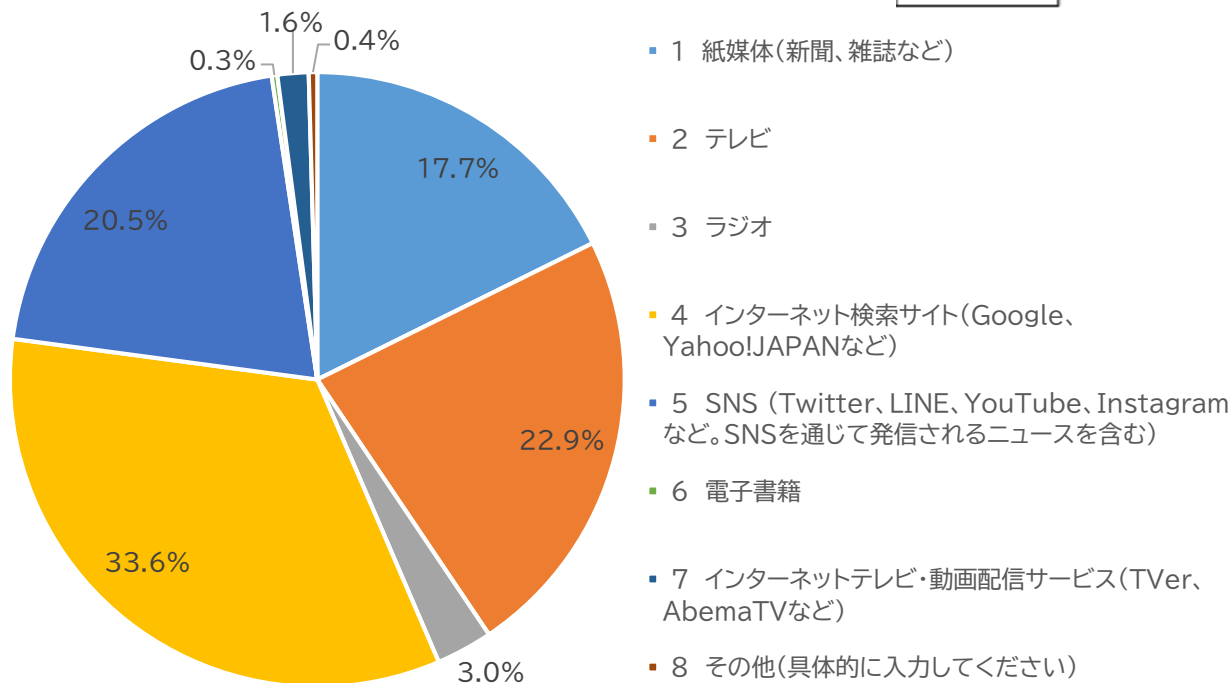
問 1 県の広報媒体(※1～※11)について、あなたが、県政モニターに応募される以前から知っていた、または見たことがあるものについて、次の中から【全て】選んでください。



問2 あなたは、普段どのような手段で情報を入手していますか。県政に関する情報に限らず、一般的によく利用する情報収集手段についてご回答ください。
次の中から最も利用するものを【2つまで】選んでください。

よく利用する情報収集手段(全世代)

n=365

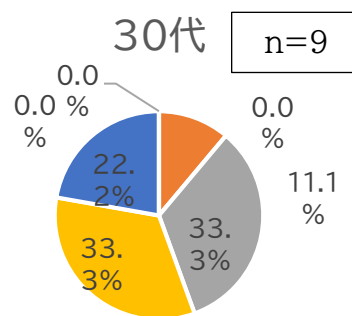
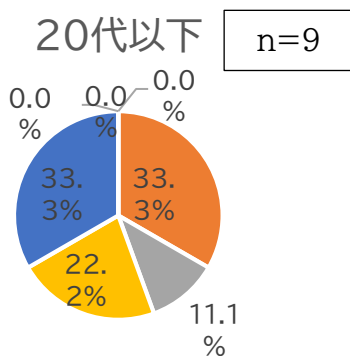
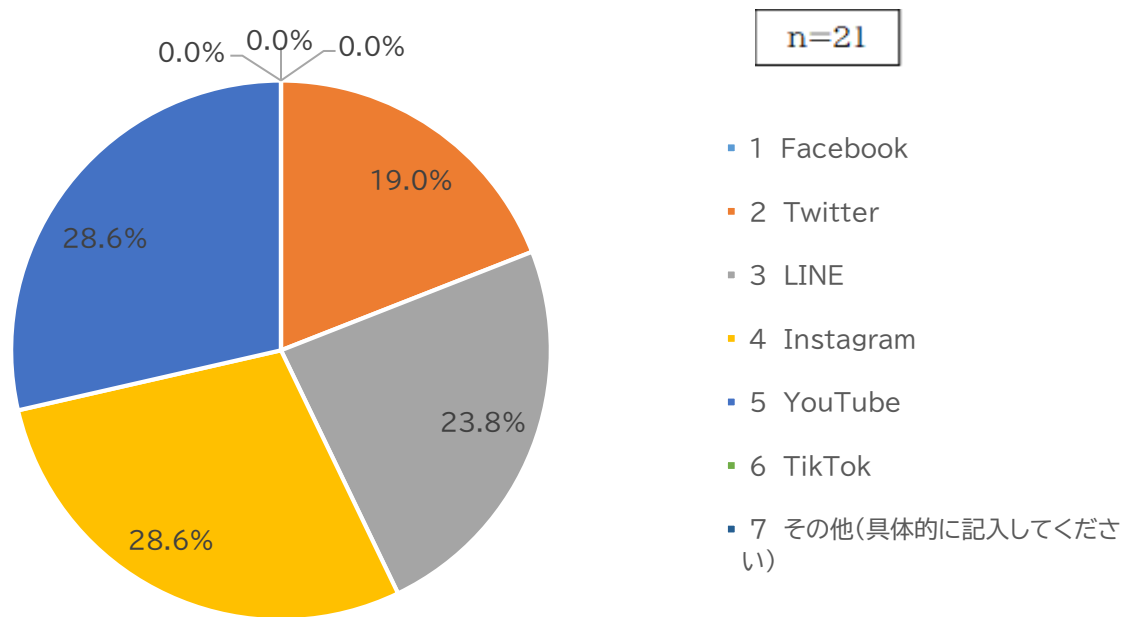


問2-2 その他回答

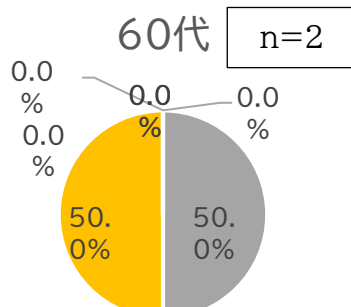
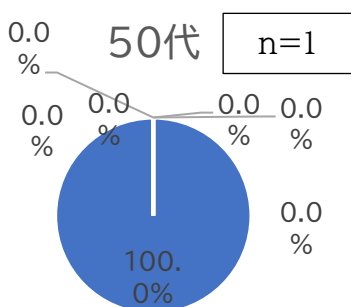
1	私自身は仕事をしておらず、テレビも新聞も見えていません。子供が通う支援学校からのお知らせや市政だより 毎週配布される地域新聞等からの情報のみです
2	スマートニュース

問2-3 問2で「5」を選択された方にお尋ねします。
あなたが、最も利用する SNS の種類を【3つまで】選んでください。

最も利用するSNS(全世代)



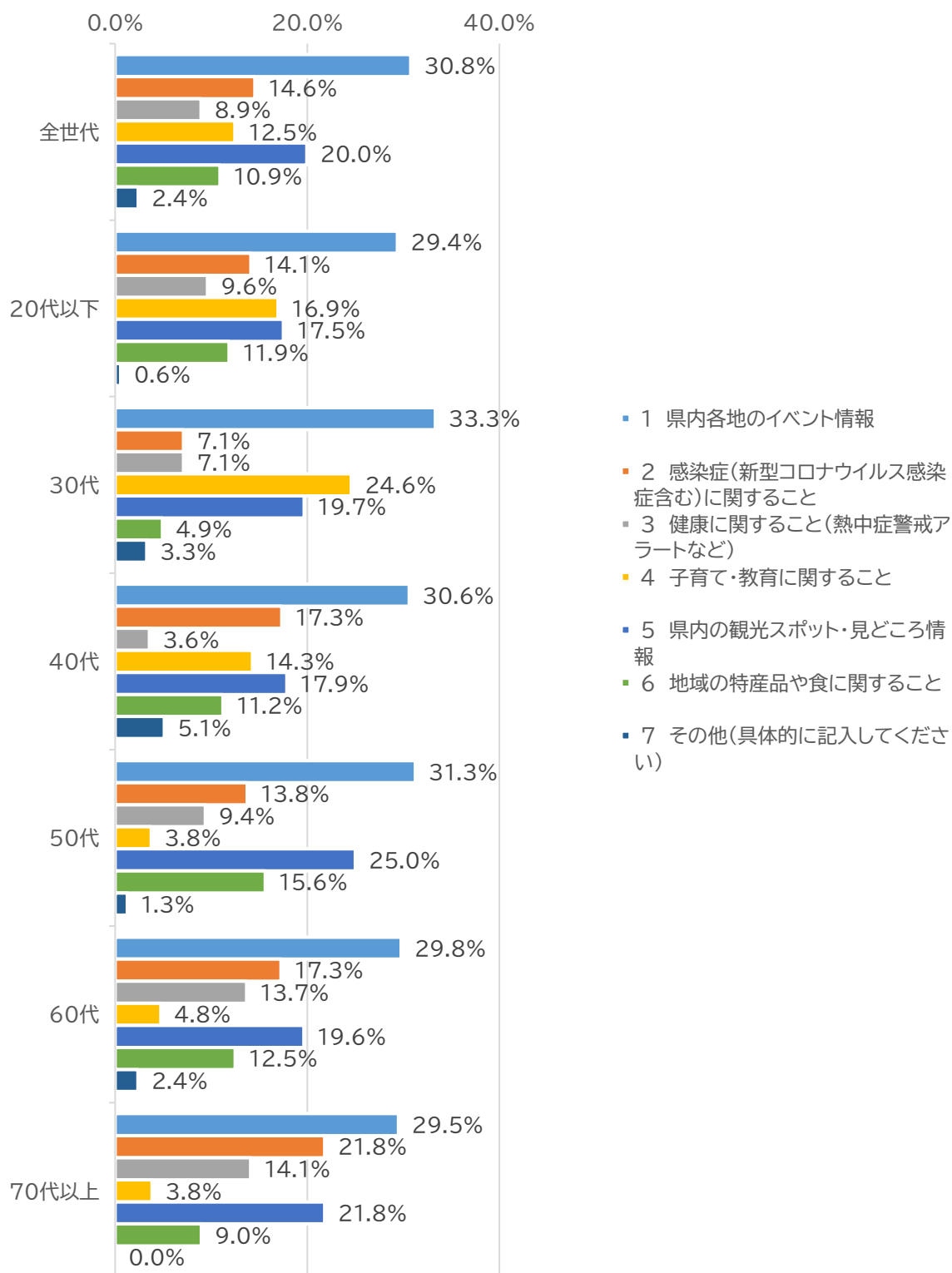
40代 n=0



70代以上 n=0

問 3 県のLINEでどのような情報をお知らせしてほしいと思いますか。または、どのような情報があれば友だち登録してもよいと思いますか。
次に中から【3つまで】選んでください。

県のLINEでお知らせしてほしい情報



問3-2 問3で「7」を選択された方は、具体的に入力してください。

1	近場のクーポン情報とお買い得情報
2	災害情報
3	行政について。 事業とその予算、評価まで。
4	全てにおいて最新の情報
5	犬猫譲渡会、犬猫里親募集、犬猫一時預かり募集等、動物愛護関連情報
6	スマホに不慣れなため最低限しか使えなくまた怖いので第三者的につながる物は使いたくない。トラブルったときの対処が一人で出来ないし必要と思わない。
7	避難所開設など災害の避難に関する情報を气象台と連携して通知がくると、魅力を感じる。
8	更新 : 介護施設・サービス事業所 : 一覧関連」 更新 : 新型コロナウイルス感染症 : 証明書関連」 注意喚起: 感染症対策 : 梅毒関連」 募集 : 補助事業・制度資金 : 米粉使用新商品企画」 更新 : 広報 : 令和4年8月」 合格発表: 毒物劇物取扱者試験 : 令和4年度」

問4 県の広報活動について、これまでの設問以外に意見がありますか。ある場合は、その内容を具体的に入力してください。

1	現在、県は紙媒体、テレビ、ラジオ、インターネット、SNS 等さまざまな形態で情報を発信しているが、浸透しているとは言い難い。媒体の種類を広げすぎてしまいコストがかかって費用対効果が低い状態となつてはいないだろうか？ そもそも行政の情報は必要とする際に見にいっていることが殆どだと推測される。そこで、必要な情報が誰でも簡単に得ることのできる使いやすいホームページなどをつくるのが重要だと思う。 また、たくさんの人に訪れて欲しい地域のイベントなどの広報は複数の媒体を活用すべきであると思う。その際クーポンなどをつけるなどすればイベント参加数の増加につながるのではないかと思う。
2	アピール度の高い女性広報委員を活動に取り入れて、県政のPRしたらどうでしょうか？
3	職域拡大研修の広報もぜひ力を入れてほしい
4	観光地も周りに広げる事が必要だと思いますが、結局食事が美味しかった所が一番思い出深かったりするので、よく聞く名店の他にも地元の人おすすめのお店の雑誌とかあったらいいと思います。
5	・各地のイベントについて、いつどんな行事が行われているかだけでなく、その行事の歴史的な背景や見所を合わせて紹介して貰えると出掛けようかという気になりやすいと思う。 ・イベント等の紹介について、福岡市かその近郊地域の紹介が多い気がする。県内各地域に散らばっていると良いと思うが、県庁所在地や人の集まり易さを考えると致し方無いのかな。
6	県の活動状況について、毎週の知事記者会見でアピールしニュース報道に取り上げられるように、広報部門が努力してほしい
7	情報をもっと気軽にはいりやすいようにしてほしい

8	ホームページに情報が掲載されていても、何か理由がなければ、ホームページを見ません。日ごろから目に触れる、テレビや SNS での情報発信の強化をお願いします。
9	今参加している県民アンケートについてですが、投稿終了後にもフィードバックの送り先を表示してその後の思いついたアイデアを送れるように示してほしいです。 例えば「そのあとに思いついたご意見・ご感想はこちらまでお送りください。 県民の声 https://kvoice.pref.fukuoka.lg.jp/kocho/main_menu.html
10	感染者が少なくなればと出掛けるのを我慢していたらあれよあれよと言う間にすごい数になってしまって。いろいろな観光施設が無料になり、来い来い状態に。矛盾したものになり、それも仕方ないのでしょうか。身近でコロナ感染者なった人が増えました。これでいいのでしょうか？
11	TV、ラジオ、ネット等の媒体を利用した広報活動を行っているようですが、私自身はアクセス、目にする機会がありませんでした。(TV を見る時間も限られているので制約的な問題もあると思いますが。)ネット社会において、若者、中高年等はスマホ利用が当たり前の世の中になっており、福岡市、北九州市以上の広報活動を行わないと目に触れる機会が少ないと感じます。民間企業の広報活動を参考にしてみてもはどうでしょうか？考え方として前例がない、地方公共団体であり民間企業と違うという考え方は一度捨てて県民、利用する側の立場に立って物事を考えたほうが良いと感じます。
12	子育て情報をより深く支援教育に関すること。 県外から移住してきた者にもわかりやすく記載をと思います。
13	佐賀県くらい思いきり良くポップで面白く、デザインが良くオシャレな方が印象に残りやすいと思いました。
14	県の広報ご担当の方が「今、一番(広報や取り組みで)力を入れていること」や「今一番のニュース」などを親しみやすい、堅苦しくない目線で発信してほしいです。福岡県の「現在の生の声」を読んだり聞いたりしたい、つまり知りたいと思います。
15	福岡県内のすべての道の駅の特集をしてほしい。各店舗の営業時間、位置、どういう商品、お店、特長、イベント、一覧もあったら嬉しいです。
16	休日に何をしようか迷った時、近辺のイベントを検索する簡単な方法があれば、頻繁に使用すると思う。 地域ごとや世代ごとに分けてあると尚いい。 県の発信は堅さが否めないなので、市民の口コミを掲載したり特典をつけたりして、身近で寄り添った内容だと閲覧数が増えると思う。
17	住宅ローン減税などの政策に絡むお得情報も発信してほしい。
18	LINE、友達登録したいと思うのは、抽選で何名に何かが当たるという様な事。 県のホームページで偶然見たヨガの更新情報。LIVE。 観光スポットでインストラクターがヨガを配信してくれると、その場所に関心が持てる。
19	1. 県民のために働く若い職員の働く様子や内容の紹介 (県庁内だけでなく地方出先機関までの、初級職～上級職の職員について) 2. 超高齢社会を念頭に置いた、介護現場での具体的な取り組み 施設内での取り組み、ボランティア活動の具体例など 3. 地震等の災害に備えた食糧等の備蓄状況の情報提供
20	今まで消極的な手段でしか情報収集をして来なかった。ネット、SNS 等利用して迄情報収集しようと思う程魅力的なものを感じ無かった。

21	貯水量が減ってきたら、盛んに節水、節水と広報するので、私たちも節水に協力するが、貯水量が増えてきても、もう大丈夫ですという広報は、今まで一切なかったような気がする。この際、PM2.5 なんてどうでもいいので、その時間を使って県内の貯水率を常に広報してほしい。
22	わからないこと、知りたいことはすぐに検索してしまうので、よほどの目的がない限り、紙媒体にはあまり手を出さなくなりました。
23	私たちの日々の生活はあわただしく、常日頃から県政に関する情報を積極的に取りに行くことは実際には中々難しいと考える。LINE で友達登録してからは自分で情報を取りに行くわけではないながらも、頻繁にとどくお知らせの中から必要な情報だけ入手できることになり、とても重宝しています。
24	充実していると思います。
25	Youtube はタレントを利用するなど、費用をかけている印象ですが、視聴回数がすくないです。コンテンツをつくることも大切かもしれませんが、認知や周知が不足しているのではないかと思います。
26	広報活動が地味すぎる。知事がもっとメディアに出て個性を發揮するかできないなら、県出身の若手女優をアンバサダーに起用するなどして市に負けないようにしてほしい。
27	SNS による広報活動は県民に対して平等に発信しているとは思えません。SNS 限定の情報はありえないと考えていたので、あえて SNS や LINE から福岡県情報を得ようとは考えていませんでした。SNS や LINE からの情報を充実させればさせるほど、習得困難なお年寄りなどを置き去りにしてしまうと思うのですが。
28	バリアフリーをもっともっと広めていただけたらありがたいです。
29	せっかく頑張っているのに、あまり知られていなさそうなので、周知するための工夫が欲しい
30	県は県民の命と健康を最優先に考えてほしい。 https://www.youtube.com/watch?v=VpXbiXxMnWg&t=1s このように、医療常識や科学に基づかない情報で、子どもたちの命を危険にさらしていませんか？ プロパガンダしてませんか？ 新型コロナワクチンは、治験中で緊急承認されたもので、今後のワクチン副反応や健康への影響は明らかではありませんよね。 それを未来ある子どもたちに接種するという愚行は、将来糾弾されることになるのではないのでしょうか。年寄りが子供の命、健康を引き換えに自分が助かりたいと思うのでしょうか？優先されるべきものは何でしょうか？ 国が言えば、全てが「安全」なんて、すでにその安全神話は崩れています。県は、独自の判断で、県民を、子どもたちを守ってください。ワクチン後遺症の子どもたちが、学校にも行けず、日常生活もままならない事例が相次いでいる事実を目をつむってはいけません。
31	議会広報紙「ふくおか県議会だより」は、議会のことを知る機会がないので必要だと思えますが、グラフ誌「グラフふくおか」などは読む機会がない割には、あまりインパクトがない気がします。 できれば、福岡には行って楽しい場所がたくさんあるのに、あまり知られていない場所がたくさんあるので、できるだけ県民に対して知らせて欲しいなと思います。私は、KBC がやっているふるさとウイッシュのイメージで県の良い観光地を知らせてはどうかと思います。私は番組をみていった場所がいくつかあります。ぜひよろしく願います。
32	県のホームページをもっと充実させて欲しい。
33	福岡県と、福岡市の情報を明確に区別する取り組みがされているか？ 県政についてまだまだわかりやすく伝えるツールをつくっていく必要があるのではないか。

34	<p>暫くは福岡県だよりなど、堅苦しい印象で届いても見ずに処分していた時があったので、少し若めの方がページを捲りやすい媒体(紙 Web 問わず)を充実させるべきかなと思いました。</p> <p>子育て世帯も手軽に見れるのはやはり携帯なので、手軽に情報を集めたいとなると SNS を開きます。そういう現状にもっと寄り添えたら色んな意見が出たり、若者の意識に入るのかなと思います。</p>
35	<p>最近、福岡県庁の LINE を登録しました。</p> <p>その中でよかったものは福岡県ウエブ物産展です。身近な県産品をたくさんの人にアピールできるし、その場で購入もできるので、いい企画だと思います。</p> <p>高齢者でも今は LINE を使いこなす方は多いので、今後もアプリで福岡県の広報活動を知ったり、情報を広げたりしたいです。</p>
36	<p>若者(20代以上)への認知度が低いように思います。</p> <p>新聞をとる年齢層が高齢者に偏っていたり、若者はテレビを見ない傾向にあるため、いかに若者に認知してもらうかが重要だと思います。</p>
37	<p>主にコロナ状態が気になる為に、観光スポットなどの密度など人込みの状態が知りたい。</p>
38	<p>コロナから思いっきり旅を楽しめなくなりました、でもお陰で県内に沢山の見所美味しい物がある事に目を向けて、ポチポチお出掛けを楽しめるようになりました。ただそこそこの特典とかポイントとかが上手く使えません。</p>
39	<p>紙媒体のものを見る機会はあります。子育て中なので、親子で参加できたり、何か子どもが楽しめるイベントがないかなとよく探します。中々見つけれませんがね。</p>
40	<p>以前リポーターとして活動してた際にふくおかインターネットテレビにも何度か出演させていただいており、他の媒体より反響が高かったです。ふくおかインターネットテレビはとても見やすくわかりやすく、老若男女親しめる番組なので、もっと色んな取り組みを紹介してはいかがでしょうか。</p>
41	<p>県の広報については必要な時にしか見ていない。どちらかと言うと、住んでいる市の広報を見ます。</p>
42	<p>福岡県庁のラインはコロナ情報や症状があるときの対応などとても役に立ちました。最近はコロナも日常茶飯事で周囲でも度々聞くので敢えてチェックをすることもなくなりました。私は普段テレビを見ないので情報収集が人づてや携帯が主なので、これからはお祭り情報など楽しいイベントのお知らせがあるといいと思います。</p>
43	<p>若い世代に届くような媒体を活用して情報を届けて欲しい。</p>
44	<p>県の広報媒体が多数ありますが、私の知らない広報媒体がありますのでこれらについてもう少し公報したらよいと思います。</p>
45	<p>Twitter のアカウントがある事を知りませんでした。</p> <p>逆にラインアカウントは定期的にコロナ関連情報を発してくれるので助かっています。</p>
46	<p>”福岡市政だより”は毎月 2 回配布されていて、限られた範囲での情報の為、非常に見やすい印象を受けます。それに対して”県政だより”は若干、見にくいような印象を受けます。確かに県全域となるとカバーする範囲も広く大変だと思いますが、若干興味を引きにくいような構成になっている感じがします。</p>
47	<p>県外出身の方々が福岡に来たり、住んだりして、かなり気に入る傾向にあると感じています。</p> <p>自分もその 1 人ですが、地元の方は確かに福岡愛は強く好感が持てますが、案外、魅力的な場所や食など知らないことが多い気がします。</p> <p>地元だから知ってるだろうという先入観を捨てて、地元以外の方に例えば、お気に入りの場所、グルメなど聞いてみて、それを広めてみると意外と地元の方々が、あ、そうなんだ、と、動くような気がします。</p> <p>地元だからこそ気づかない、そんなところを県外の方々からヒントを得るのはいかがでしょうか。</p>

48	紙面等で広報活動を知ることはできていますが、市からの情報に比べて少ないように思います。紙面の充実は無理なのでしょうか？
59	市の後方と比較すると物足りない。 Twitter等SNSで、知事や各課の発信を増やしていくと、具体的にどんな事をやっているのかが広まっていいのでは。 今、ガソリン、食品等の物価高やコロナ対策による経済の疲弊、さらなる増税や社会保険料の上昇を感じさせる報道。 ただイベント等の発信だけでなく、庶民の生活が楽になる情報を、行政側から発信してほしい。
50	市政だよりは良く読みますが県のお便りはや議会だよりは目を通す程度であまり身近な感じはしません
51	今まで関東、東海、山陽地方と住んできたが、福岡県は広報活動にとっても力を入れていると感じる。県民に対して「知ってもらいたい」という気持ちを感じ取れるのでなんとなく嬉しくなる。
52	川が結構あるので、川の駅を作って欲しい。先日佐賀に行く機会があったのですが、スタンラリーで一枚のカードに川に因んだ模様を押して、数ヶ所周り最後は〇〇川が浮かぶみたいになってました。福岡は筑後川や遠賀川など、福岡を支える大動脈川がありますので、道の駅風な川の駅があれば町おこしに繋がるのでは？と感じました。
53	せっかく天神ビックバンを行っているのだから、現状や今後の予定等を発信すれば注目も集まるはず。
54	これからますます進む高齢化社会に向けて、福岡県が行なっている(または行う予定)の対策についての情報をもっと広げてほしいです。
55	私は政令指定都市である福岡市に住んでいます。福岡市からの情報(新型コロナ、地震、大雨、消防車・救急車が自宅近くに出動など、安全、生活にかかわる情報)はLineが届きます。日常生活での行政からの情報はこれで十分です。他の政令指定都市でも同様と想像します。県にて実施すべき広報活動は、政令指定都市を除く県民に上述のような情報を届けることでしょうか。そのような活動を望みます。むろん県でしか発信出来ない事項は当然実施しなければなりません。 情報が福岡市と県と二重に届くのは無駄ということです。県と市などの自治体でサービスが重複しないよう部門一体化運営などは検討する価値あります。
56	マイナーな情報なども含めた幅広い提供を期待しています。
57	TwitterやInstagramなどのSNSで、特産品が当たるキャンペーンを実施すると、福岡県の観光スポットや特選品について多くの人を知りきっかけになると思う。
58	県の広報誌は1軒ごとに配っていること自体知らなかった。テレビ・ラジオ・インターネットでは広報媒体にたどり着けない。
59	全国で20代女性の自殺が増えているそうです。 またシングルマザーも増えてきたというのは体感としてもあります。 助けになるような公的な支援や手当金などの情報を広められないかと思います。
60	県の広報誌は市町村の広報誌に同梱されて配布されることがあるのですが、町に比べ字が小さく読みづらいと感じます。
61	もっとSNSを使って欲しいです。 インスタやツイッターでの広報を強化して貰えると若い世代の人達が食いつきやすいと思います。
62	県庁でもロビーや11階にて、様々なイベントがあることをつい最近初めて知りました。11階の展示は大変充実していましたし、もっと知らせてもらえたら、より多くの人に楽しんでもらえるだろうにと思いました。
63	道の駅等の物産直売所での最新情報

64	「グラフふくおか」は非常にいい冊子だと思います。県の施設にしか置いていないと思うので、残念です。
65	今後結婚の為の引越しを考えている私にとって、どのような地域が住みやすいのか自分に合っているのか、今後子供ができた時にどこが育てやすいのかなど魅力的な地域、また行ったことのない地域を福岡県の情報を見たら直ぐに分かるなどあると凄く活用出来るのでは無いかと思います
66	福岡県だよりは写真が多くてカラーで読みやすいので気に入っています。
67	若者たちの興味を引くために、SNS を通じた広報に力を入れてほしいです。まずは、注意を引くために、例えば 若者に受け入れられそうなキャラクターのアピールなどもよいと思います。
68	人口減が続くと想像される日本において、福岡県も例外ではない。人口増のためには企業の誘致や住みやすい居住環境の構築が必要である。そのためにも広報活動は重要であるとする。 また県政の動きと県政が何を目指し何を實現したかを伝えることで、県内外で今後の県のあるべき姿の議論を起ささなければならず、この点でも広報活動は重要であるとする。
69	福岡県庁のツイッターがあるのは知りませんでした。興味がわいたので早速見てみようと思います。 ハッシュタグをつけて投稿したり、リツイートして拡散したら特産品プレゼントなどキャンペーンをしたり、福岡県だよりでお友達登録したらプレゼントをするなど企画したら認知度が上がるのではないかと思います。
70	県をいくつかに分けて、もっと県政が身近になるような取り組みや見やすい紙の広報やテレビCMなどをしたらと思う。
71	各々が知りたい情報が優先して送信されるような仕組みがあれば効率的かなと思います。前回のアンケートにあった、職業訓練のような事も積極的に発信してほしいです。すぐは必要なくても、そういえば県の情報であったなど、必要な時に思い出してもらえるようなものになれば良いと思います。
72	自分の興味があることしか検索しないネットと違って、お金はかかるが紙媒体の配布は情報源としては効果が高い。テレビを見ない分だけ、ラジオから情報をとる人も多く、もっとスポットで県内情報をラジオで流してもよいと考える。
73	県民に必要な情報を広報紙や新聞広告、テレビ、SNS など様々なメディアを使って、広く発信している姿勢がよくわかる。その姿勢は継続するとともに、時代とともに効率良く情報発信する手段は変化していくので、対応しながら進めていただくことが必要だと思います。
74	環境のこと
75	鹿児島から転居して13年になりました、福岡県のスケールが大きいことに再認識しました、もう少し全国的に日本の内外からもこの大きさを認識してもらう必要があるのではないですか。
76	福岡県だより編集長の設定(秋山さん)は面白いと思う！
77	より若者にも手が届くような広報活動をしていただきたいです。 具体的には SNS や YouTube などを活用すべきだと考えます。また、福岡に生まれ20年ですが観光地等を聞かれた際にパツと出てこない現状があり、広報を通して改めて観光地を知りたいと考えています。
78	福岡県だよりは全ページカラー写真でお金かかってそうな印象。そのためかページ数が少ない感じと手触りが雑誌のようでチラシに近い。県全体を網羅しないといけないので情報が引き込まれる感じにならない。福岡市在住で市政だよりをよく読みます。ページ数も多く読み応えがります。新聞紙の質感もいいです、ゴミにせず色々使い切ります。野菜を包んだり生ごみ水切り用のゴミ袋にしたり使い切ってゴミにします。

79	陰ながら日々県民の為に働いてくださっている県職員の方々が日頃どのような仕事や活動をしてくださっているか知りたいです。
80	なるべく通知の数を抑えてもらえると(災害以外では)フォロー解除されにくいと思う。県内にいても知らないスポットは多いのでそこを発信してくれると福岡の魅力が伝わると思う。
81	福岡県だより？ たまにポストに入っている福岡県の立派な紙を使ったカラー広報誌はいつも無駄だなあと感じます。 隅々まで読むのは時間のある高齢者の方くらいでしょう。 議員がこういうことをやりました的な報告なのでしょうが、興味も引かず内容も大したことがなくお金も資源もったいないです。 どうしてもやるならもっと安い紙でいいです。 同じくポストに入っている福岡市？南区？しみんだよりのような安い紙の広報誌は、行政の有益な制度やイベントも載っていていつもよく見えています。
82	災害発生時(台風/自身)に、県のLINEで災害状況の最新情報や最新のハザードマップ情報などを知らせて欲しい。
83	若い世代は、InstagramやTwitterで生活の情報も得ているので、紙媒体だけでなくインターネットでの広報も力を入れていくといいと思う。実際に、自分はInstagramで発信している人の情報を得て、観光スポットや遊び場などをかなり参考にしている。
84	福岡県住みたい町で、ランチキング3位ですが、 実際は、あんまりまだ、伝わらない。
85	県取り組んでいること、今後取り組んでいこうとすることなどどんどん情報発信をした方がいいと思います。いまの世の中、TV、新聞等のメディア等よりもスマホ等を多数の人が利用しており、目に入りやすいため。特に若者はスマホ等を通じた情報発信がいいのではないかと思います。
86	県の存在は近くて遠い感じがする。市町村レベルがやっとというのが実情で、自分が必要性を感じない限り情報源にアクセスすることもないし、国をはじめとして自治体のニュースは堅苦しくて分かりにくい。YouTubeやTwitter, Instagram等を活用して見せ方、分かり易さにこだわって欲しい。情報はユーザー(住民)に届かなければ意味が無いし、「やっているつもり」の広報活動は民間では通用しないことを知るべき。
87	よくやっていると思う。
88	民間に比べて地味で分かりにくい
89	県の広報活動ではローカル放送のメディアが有効と考えます。 例としては、NHKの朝の7時45分ローカルNEWSや18時10分からのロクイチ福岡などがあります。 新聞はローカル紙面
90	1. 県内の各市町村の情報を提供してほしい 各市町村ごとの世帯数、年代別人口、主な産業、観光資源や交通機関などです。 2. 将来の福岡県に向けて 他の都道府県と、どのような交流、対応をされているのでしょうか。 3. 海外との交流について コロナが落ち着いたら、海外旅行も増加すると思います。 県は、地の利を生かして、出入国者の利便性を図り、旅行者が増える事を期待しています。

91	ドームでのイベントがあるとき、道や駐車場が時間によって混むため、県のLINEで、簡単に情報を知ることが来てたら予定を立てやすいと思います。
92	もっと広報していくべきだと思う。
93	プッシュ型で受け取る情報には、興味のないものも含まれているので、それが続くと読まなくなるといのは情報を受動的に受け取る際の課題だと思います。 県の情報についてはHPを拝見して収集することが多いですが、特に使い辛さなどは感じたことはありません。 同じ受取型の情報だとしても「バズったことで」受け取る情報は、何をしたのか気になるので読んでるように思います。バズらせるテクニックと媒体が必要であるようにも思います(特に若者向けの情報では)。
94	携帯電話やパソコンなどを使って検索して情報を調べることが出来る人は良いですが、高齢の方や電子機器などが苦手な方への情報伝達は大変ですよね…。隣の一人暮らしのおばあちゃんも回覧板だけが情報源と言っていました。でも回覧板だと地域限定のようなものになってしまいますよね。テレビはよくみているようなのでイベントと押したら今日の地域のイベント情報を見ることができたり医療とおしたら病院の紹介やコロナについての情報が見れたらいいなあと言っていました。
95	子育て支援センター情報などがあると嬉しいです
96	少子高齢化の時代で、婚姻率と出生率が低下しています。 県を挙げての婚活パーティ等、いかがでしょうか。
97	毎日定時に知事が副知事が記者会見を開き、県政の現状を報告してSNSで発信していただきたいです。状況に応じて、くだけたスタイルでも良いと思います。
98	県外からの来福者にたいする広報を更に行うことで、既存も新規も、より魅力ある観光資源づくりにつながっていく。
99	LINEの通知は良い案だと思いました。 美術や音楽に興味があるので、そうしたイベント情報を通知してほしいなと思いました。
100	回覧板等で紹介する。新聞の広報では購読者が減少傾向の為限界があると思います
101	僕は飯塚市の所在ですが、福岡市と比べますと、県の取り組みなどの情報が少ないと思います。改善して欲しいですね
102	さほど、県の情報は入ってきませんね。新聞での掲載情報やグラフふくおか くらいですね
103	福岡県の取り組みを示すポスターや壁新聞など制作し、それらを県内の小中高大学校に掲示したりしても良いと思いますよ
104	「優&舞の知っく！ふくおか」をよく楽しく見ております。 テレビ局全局で、このような放送があればよいと思いますよ
105	県の広報活動は宣伝活動という認識は誰でも同じだと思うが、一歩進んで福岡県をどのようにしたい、他県に比べてこの点は負けないといった強い心構えが感じられません。福岡県民には県民のまとまりというのが、弱いような気がします。今から30年以上前仕事の関係で長野県に住んだことがあります。田舎の県で特にどうと言ったことはないが、県民全員が長野県の歌(信濃の国)を歌えることには驚いた。(信濃の国は十州-----)長野県民はいつでもどこでも歌えて飲み会でも良く歌っていたので他県民でも覚えてしまいます。わたしも今でもほとんど覚えていてメロディーを口ずさめます。福岡県民にはこのようなまとまりが感じられません。何か一つ県民全員で出来ることを考えたらいいのではと思います。ちなみに私は福岡県の歌を知りません。
106	特にないです。期間を延期してくれて助かりました。職場のコロナ対応や台風等で私生活で忙しくてアンケート解答を見落としていました。

107	祭・イベントなど、自治体情報をもっと配信してほしい。 また、地下鉄七隈線延線など、福岡都市部の開発情報についても知りたい。仕事の都合で筑豊に引っ越してから、すっかり福岡の様子がわからなくなってしまった。資格試験やテストセンター試験会場は都市部にしかないため、取り残されている感じがする。
108	私達の年代ではインターネットや動画配信などわからないことや操作方法が出来ない事が多い。 紙媒体に頼る面があるのは否定出来ない。将来的にはネットが中心になるだろうがネットが苦手な人を切り捨てるのは止めて欲しい。
109	久留米市梅満町で今、治水工事が始まっていますが、県が主体となっていると聞きました。詳しい工事の日程や使用できない道路についての住民への広報が少し不足しているような気がします。もっと住民への連絡、周知をお願いします。
110	役人目線でなく、県民が本当に希望してる事を把握して下さい
111	県の広報活動がまだまだ回覧板に入ってくる紙媒体で見ることが多い。あとは、地域のテレビ番組でイベント情報を知るくらいなので、もっとインスタやツイッターなどで面白い内容を発信してみたいか？
112	いま、コロナ感染症の全体数把握の件で、国から地方に丸投げされている事案がありますが、ニュースで知事の言葉に耳を傾けています。もし、堅苦しくない「知事の執務室からのメッセージ」があると、安心感が増すと思います。服部知事の県民ファーストで考えていらっしゃる事が県民の皆に伝わると、県民の一体感を築き上げることが出来るのではないかと思います。
113	単純に県の広報活動といっても発信する情報とそれを届けたい対象者のマッチングができていまいかが重要な視点だと思う。概してまとめてひとつの媒体に多くの情報を詰めすぎなような気がする。届けたい対象者が異なる場合は、これまで以上に媒体も細分化すべきだと思う。また、受け取ったものが記録を残すべき情報と、残さないでいい情報という視点でも区別するべきだと思う。
114	問4 年齢のせいかわかりませんが、だんだんテレビを見る機会が減ってきました。新聞も読まなくなりましたが読む機会も減ってきました。SNSも情報が多すぎて時間が取られることが増えてきました。 例えば youtube だと、今日の朝のニュースが、各メディアごとの報道の違いまで見ることが出来る。縦断的な TV の見方から、横断的な情報の見方が出来ることを最近知ったため、興味のない情報(をみる時間)を減らして、必要な情報を多くとっています。 その分、偏りが出してしまうデメリットがあるので、前設問で書いたような、目次形式が欲しいと思った次第です。 これまでの HP での情報表示方法を否定しているのではなく、HP での表示方法があるからこそ、別媒体では別表示方法があると、自分に合った情報収集の仕方を選べると考えています。例えば私は、今は日々が慌ただしくなっているので設問【12】問3のような表示方法で情報を取捨選択したいと思っていますが、日々が落ち着いていたときは通常の県庁HPのお知らせ欄を読んでいました。その時のライフスタイルで情報収集の方法が変わっていることから、「色々書いてあってわからん！」と電話があれば、「LINE の方であれば、こういう表示になっていますよ」などの誘導も可能かと思っています。
115	私は、数年前から日刊新聞の購読を止めています。 現状様々な情報の確認はインターネットやテレビで賄っている状態です。 加えると紙媒体についてもあまり目を通さなくなりました。 このような生活を過ごされている方も増えたのではないのでしょうか。 広報媒体を更にネットよりに重点を置かれても良いのかとも思います。
116	県政の情報よりも自分が住んでいる地域の情報を得る事を優先するため、市の情報の中に県政についての情報を掲載出来るようにしたらいいのではないのでしょうか。

117	県の広報活動について県民は何も知らないことが多いのでは。県や市町村などお世話のなるとしたら、住民票や健康保険などでお世話にはなるが、広報となると知らない人がほとんどではないか。やはりマスメディアを使ってしかないと思う。特に若い人には SNS を活用すればいい。
118	地区のお祭りや行事をテレビでしてほしいです
119	台風等自然災害に対する対策。
120	六角堂のシティプラザだけでなく 石橋美術館やホールでの催しをもっとわかりやすく知りたい 道路開発など現在工事中、工事予定、進捗の様子も知りたい
121	会社の仕事で適応障害になり 2 年前に障害者手帳を受給しました。その1年半後に私が障害者手帳を取得していると知っている人事部の方からショックな言葉があり、今度はうつ病と診断されました。 病院で障害者手帳というものが取得できることを教えてもらって初めてこのようなものがあることを知りました。 今気になっていることは、労災を受けられたのではないかとということと、障害者年金は受けられるのかということです。 どこに相談したらいいかわからず困っています。 障害者手帳を取得した時点で、受けられるサービスや今後のことについて相談にのってくれる機関の紹介があればいいように感じました。 また、ここから先はこの専門家に行ってほしいなど、行政としてできる範囲を示していただけるとよりありがたいです。